



2021年
6月4日
No.A21-02

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2021年5月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・5月14日(金)、安藤 裕康 東京国際映画祭
チェアマン・独立行政法人国際交流基金顧問
「日本のソフトパワー」(於：オークラ東京)



<要旨>

講師より、日本文化の魅力や特徴とその底流にある独特の価値観、日本文化の海外発信の試み(ジャポニスム2018)やさらなる促進の必要性、そして日本文化というソフトパワーを外交に活用する意義について説明がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・5月10日(月)、清水 信介 駐チュニジア特命全権大使「革命から10年を経たチュニジア情勢と日チュニジア関係」(Zoom形式)

<要旨>

大使より、「アラブの春」以降のチュニジアでの民主化の推移、コロナ禍を踏まえた現在の経済状況、日本との官民双方における経済分野他での関係、2022年にチュニジアで開催予定の

TICAD8で重要となるテーマ、アフリカ諸国及び中国・米国との関係等、多岐にわたる説明がなされた。質疑では、若年層高学歴をはじめとした雇用・労働事情、日本企業にとってのビジネス・チャンス等について多数の質問が出た。



(3) 中東情勢分析：駐日中東大使に聞く

・5月18日、「中東情勢分析：駐日中東大使に聞く」(第5回、ハッサン・ビン・モハメド・ラフィー・アルエマーディ駐日カタル大使閣下)を発行いたしました。本年度は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大によって、対面での講演会実施が困難な状況が続いています。そこで中東諸国の大使に、書面インタビューの形式で各国の内外政の状況についてお答えいただくこととなりました。是非お手に取ってご覧ください。

※会員の方は無料でご覧いただけます。非会員の方もご購入いただくことが可能です(税込み1100円)。詳細はホームページをご参照ください

い。

(<https://www.meij.or.jp/event/137.html>)

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2021年5月号(2021年6月2日付)

1. イスラエル・パレスチナ：イスラエル軍とガザ地区武装勢力が戦闘
2. イエメン・イラク：パレスチナ情勢をうけた抗議運動
3. モロッコ：西サハラ問題をめぐりスペインと関係悪化
4. トルコ・エジプト：二国間の予備的協議を開催
5. サウジアラビア：周辺国との関係改善に向けた動き
6. シリア：アサド大統領の再選
7. イラン：ウィーンでの米国との間接協議が難航

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

・No.1「バイデン政権発足後のイエメン紛争」(5月19日)

・No.2「米軍撤退後のアフガニスタン和平の展望—1989年ソ連軍撤退から何を学べるか—」(5月27日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

・No.2「ヒジュラ暦1442年のラマダーン月と過激派」(5月18日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) 中東かわら版の発行

No.14「アフガニスタン：米軍撤退開始後の軍事・治安情勢」(研究員 青木健太、5月6日)

No.15「パレスチナ：議会選挙・大統領選挙・PNC選挙の延期」(上席研究員 金谷美紗、5月6日)

No.16「リビア：リビア・ムスリム同胞団のNGO転換」(研究員 高橋雅英、5月7日)

No.17「パレスチナ：東エルサレムでの大規模な衝突」(上席研究員 金谷美紗、5月10日)

No.18「アフガニスタン：カーブル西部の女子学校での爆発事件」(研究員 青木健太、5月11日)

No.19「チュニジア：IMFとの融資協議と財政改革」(研究員 高橋雅英、5月12日)

No.20「イスラエル・パレスチナ：武力対立の激化、イスラエル・アラブ人の暴動」(上席研究員 金谷美紗、5月12日)

No.21「イスラエル・パレスチナ：軍事対立の激化、イスラエル・アラブ人の暴動(2)」(上席研究員 金谷美紗、5月14日)

No.22「イラン：第13期大統領選挙の立候補者登録受付が終了」(研究員 青木健太、5月18日)

No.23「イスラエル・パレスチナ：エジプト仲介で停戦合意」(上席研究員 金谷美紗、5月21日)

No.24「イラン：IAEA査察受け入れを1カ月間延長し、ウィーンでの交渉スペースを確保」(研究員 青木健太、5月25日)

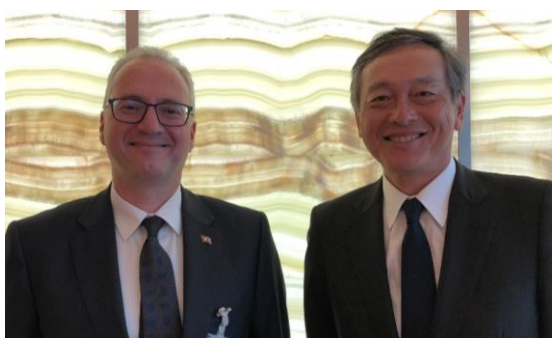
No.25「イラン：第13期大統領選挙の最終候補者7名が発表」(研究員 青木健太、5月26日)

No.26「シリア：アサド大統領の再選」(上席研究員 金谷美紗、5月28日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(5) その他の活動

- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく A/国際社会と地域1」へ当会研究員がオンライン出講した。
 - ① 「東アラブ諸国の成立：人工国家、西洋諸国の干渉」(協力研究員 高岡豊、5月12日)
 - ② 「アラブ・イスラエル紛争の過去と現在」(協力研究員 高岡豊、5月19日)
 - ③ 「世界と中東の政治体制比較：中東諸国の政治体制(1)」(上席研究員 金谷美紗、5月26日)
- 5月17日(月)、上席研究員 金谷美紗「シーシー政権の市民社会統制」*公益財団法人笹川平和財団が主催する研究会にオンライン出講した。
- 5月18日(火)、研究員 青木健太「節目を迎えるアフガニスタン紛争～米軍撤退と今後の展望～」*お茶の水女子大学が開講する全学共通科目「平和と共生演習」へオンライン出講した。
- 2021年5月24日(月)、コルクト・ギュンゲン駐日トルコ大使が、新任ご挨拶のため齋木理事長を表敬訪問しました。(写真撮影のためマスクを外しています)



3. その他

(1) 要人往来

- 3～5日、ロンドンにおいてG7外務・開発大臣会合が開催され、茂木外相が参加した。
- 26日、茂木外相はイスラエルのアシュケナジ

一外相と電話会談した。

- 26日、茂木外相はヨルダンのサファディ外務・移民相と電話会談した。
- 27日、茂木外相はパレスチナ自治政府のマリーキー外務・移民庁長官と電話会談した。

(2) 外務省人事

- 5月18日(火) 辞職
バーレーン大使 伊藤秀樹

4. 今後の予定(6月)

- 6月7日(月) 14:00～15:30、中東情勢オンライン講演会(錦田 愛子 慶應義塾大学法学部政治学科准教授「緊迫するイスラエル・パレスチナ——ユダヤ・アラブ衝突の激化の背景」)(Zoom形式)
- 6月22日(火) 14:00～15:30、中東情勢オンライン講演会(岡田 隆 駐アフガニスタン特命全権大使「アフガニスタン和平の可能性(仮題)」)(Zoom形式)
- 6月30日(水)、8:30～10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(橋本 聖子 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長「東京2020大会に向けて(仮題)」)*法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。